

# 全建への加入をお誘いください

## 《建設技術関係者を取り巻く環境に対応していくためには…》

自然災害の増加・激化、老朽化するインフラが急増するなど、建設技術関係者を取り巻く環境に対応していくためには、全国の技術者が相互に連携・交流し、より多くの知見や工夫等を広く共有することにより、技術者全体の技術力向上を図ることが重要です。

## 《全建とは…》

### ①技術水準の向上 ②社会的地位の向上 ③連携・交流の促進

等を目的とし、月刊「建設」の発行、講習会の開催、技術図書の発行等、各事業を通じ、建設技術関係者のために活動している団体です。

会員は、主に国、地方公共団体、機構・公社等に勤務する約60,000名の建設技術関係者です。また、地方整備局、都道府県、政令市、市、機構公社等に多くの地方協会が組織されており、地方協会では、それぞれ独自の活動が実施されています。全建本部は、助成制度等を通じて地方協会の活動を支援しています。

一人でも多くの知見や工夫等を広く共有するため、未加入の方がいらっしゃいましたら、全建をご紹介します。

## 《主な特典》（詳細は、次頁以降をご参照下さい）

### ①月刊「建設」をお届けします

- ・毎月特集テーマとして、自然災害、維持管理、地域活性化等を中心に今日的な幅広い分野を取り上げています。また、主に国、地方公共団体等の最前線で活躍されている方に、会員の皆様の視点から執筆いただいています。
- ・ひとつの特集テーマの中で、道路・河川・港湾等、様々な分野の記事が掲載されているので、ご担当されている事業以外の建設関係施策を知る機会にもなります。

### ②建設技術講習会に会員価格でご参加いただけます

- ・国土交通省をはじめとする最前線でご活躍されている方に講演いただいています。
- ・専門性や地域性を考慮した、その土地ならではの現場研修も開催しています。

### ③地方協会等が実施する資格取得の助成が受けられ、各種行事にもご参加いただけます

- ・資格取得（技術士、土木施工管理技士、建築士等）の助成を受けることができます。  
※助成は、全ての地方協会等では実施されていないので、実施状況については地方協会等事務局へお問い合わせください。
- ・技術力の向上のため、様々な講習会・講演会・現場見学会等が開催されています。

### ④技術図書を割引価格でご購入いただけます

- ①提携出版社（株鹿島出版会 他6社）の技術図書約200冊が4割引きでご購入いただけます。
- ②全建発行の技術図書が会員価格でご購入いただけます。

### ⑤「全会員対象 全建会員安心サポート制度」をご利用いただけます（新規）

- 令和2年8月1日（予定）より、全会員を対象とする「全建会員安心サポート制度」をご利用いただけます。
- ・サポートの内容
    - ①建設系公務員求償補償サポート
    - ②弁護士・医師等電話相談サポート

### ⑥「建設系公務員賠償責任保険」へご加入いただけます（保険料別途）

- ・インフラを扱う建設系公務員は、一般の公務員に比べ、訴訟リスクが高いと考えられます。ご家族のためにも、加入についてご検討ください。

### ⑦「伝承プロジェクト」（出前講座）にご参加いただけます

- ・東日本大震災や熊本地震から直接学んだことや伝えたいこと等を学ぶことができる出前講座です。

### ⑧無料で全建CPD制度に登録できます（建設系CPD協議会加盟）

- ・全建CPD単位は他の建設系CPD協議会加盟団体（土木学会・技士会連合会・建設コンサルタンツ協会 他）の単位として認定（一部例外あり）されるため、加盟団体の保有資格の更新に利用できます！
- ・全建会員（全建正会員・全建特別会員）は、無料で全建CPD制度を利用できます！

特典  
1

## 月刊「建設」をお届けします

### 月刊「建設」は

- 毎月特集テーマとして、自然災害、維持管理、地方創生を中心に今日的な幅広い分野を取り上げています。
- ひとつの特集テーマの中で、道路・河川・港湾等、様々な分野の記事を掲載しているので、ご担当されている事業以外の建設関係施策を知る機会にもなります。
- 紹介する事例は、事業の概要だけでなく、事業を進めるうえで工夫した点や苦労したことも収録するなど、会員の皆様にとって参考になる記事を掲載しています。
- 経験豊富な先輩技術者の知恵、知識、経験談等、後輩技術者にとって参考になる情報を収録しています。

- 令和2年度の主な特集テーマ
- ・技術の伝承・技術力の向上にむけて
  - ・地域活性化の推進
  - ・災害に強い安全な国土づくり
  - ・社会資本の戦略的な維持管理
- ほか

特典  
2

## 建設技術講習会に会員価格でご参加いただけます

- ・建設技術講習会・実地研修会は全建CPD（継続教育）制度認定プログラムです。取得した単位は、他の建設系CPD協議会加盟団体（土木学会・技士会連合会 他）の単位として認定されるため、保有資格の更新に利用できます。取得できる単位数は、建設技術講習会（11～12単位）、実地研修会（4～6単位）の予定です。

### (1) 建設技術講習会（全国で年間10回開催）

#### 【喫緊の行政課題や建設技術に関するテーマで開催】

- ▶国土交通省をはじめとする最前線でご活躍されている方による講演
- ▶専門性や地域性を考慮した現場研修も開催！（参加費別途¥8,000程度）

#### 【講習会聴講料について】

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内の国・県・政令市に勤務	13,700円	2,100円	2,100円*1	—
開催県内の市町村に勤務	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村に勤務*2	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
学生	0円	—	—	—

\*1 特別会員は、開催県内勤務または在住の者 \*2 地区連合会管内の市町村は、政令市を除く

※令和元年度は、3,000名近くの方にご参加いただきました。

#### 【令和2年度建設技術講習会開催計画】

年月	開催地	テーマ
令和2年 8月	高知市	第663回 上水道行政の課題・下水道行政の課題<2会場>
9月	札幌市	第664回 工事積算（土木・建築）の動向とi-Constructionの取り組み
	金沢市	第665回 公共工事の品質確保と入札契約の適正化
10月	静岡市	第666回 Society5.0の実現に向けたi-constructionの推進
	広島市	第667回 都市行政の課題・河川行政の課題<2会場>
11月	長崎市	第668回 災害に強い安全な国土づくり
	東京都	第669回 社会インフラの戦略的な維持管理・更新
令和3年 1月	大分市	第670回 道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題<2会場>
2月	横浜市	第671回 災害復旧
	京都市	第672回 これからの公共事業と建設技術者のあり方

注：上記計画は今後変更する場合がありますので予めご了承ください。 ※全て若手割引の対象です

## (2) 実地研修会〔令和2年度は5回開催〕

【全建ならではの現場へご案内！】 担当の方から最新の事業概要、苦労、工夫した点等詳細な説明  
会員価格（割引）もあります。

### 【令和2年度実地研修会開催計画】

年月	開催地	テーマ
令和2年 6月	神戸市 他	明石海峡大橋
7月	宮城県気仙沼市 他	東日本大震災の復興の現状
	熊本県南阿蘇村 他	平成28年熊本地震の復旧・復興と立野ダムの建設
8月	富山県立山町 他	立山カルデラ
11月	新潟県燕市 他	大河津分水路改修事業

注：上記計画は今後変更する場合がありますので予めご了承ください。

【講習会・実地研修会では、講習終了後に「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」も開催しています！】  
(参加費別途2,000円)

特典

3

## 地方協会等が実施する資格取得の助成が受けられ、 各種行事にもご参加いただけます

地方協会等では、技術力向上、技術者の連携・交流のため、様々な事業が実施されています。  
事業の実施は地方協会等ごとに異なりますので、詳しくは地方協会等事務局へお問い合わせください。

### (1) 資格取得に関する助成

技術力向上のため、地方協会から資格取得の助成を受けることができます。

(主な資格：技術士、土木施工管理技士、建築士等)

※助成は、全ての地方協会等では実施されていないので、実施状況については地方協会等事務局へお問い合わせください。

### (2) 講習会・現場見学会等

#### ①講習会・講演会

技術力の向上のため、地方協会等では様々な講習会・講演会が開催されています。

〈例1〉鳥根県と松江市が連携し、技術研究発表会を開催（鳥根県）

〈例2〉傘下協会と連携し「管理瑕疵」に関する講演会を開催（東北地区連合会）

#### ②現場見学会・測量競技会

現場力の向上のため、地方協会等では様々な現場見学会・測量競技会が開催されています。

〈例1〉高校生も参加した測量競技会を開催（弘前市）

〈例2〉若手技術者を中心とした現場研修を開催（福井県）

### (3) 交流活動

会員相互の交流を図るため、地方協会等では各種スポーツ大会等様々な交流活動が実施されています。

### (4) 上記以外にも地方協会等ごとに次のような活動があります

〈例1〉機関誌の発行 〈例2〉住民等を対象とした現場見学会等のイベント

特典

4

## 技術図書を割引価格でご購入いただけます

### ①提携出版社（株）鹿島出版会 他6社）の技術図書約200冊が4割引きでご購入いただけます。

○技術士試験 [建設部門]キーワード体系（株）鹿島出版会 2,750円 → 1,650円

○1級土木施工管理技術検定実地試験問題解説集（(一財)地域開発研究所） 3,740円 → 2,244円

### ②全建発行の技術図書が会員価格でご購入いただけます。

（個人で購入の場合のみ）※詳細は、全建HP「出版物」をご参照ください。

○令和元年 災害手帳 2,343円 → 1,874円

○公共土木施設の災害申請工法のポイント 2,954円 → 2,363円 他

※①～②をご利用の際には、会員確認をしています。また、ご利用いただけるのは、個人でご購入の場合のみです。

特典  
5

## 全会員対象「全建会員安心サポート制度」をご利用いただけます (新規)

令和2年8月1日(予定)より、全会員を対象とする「全建会員安心サポート制度」をご利用いただけます。サポートの内容は下記のとおりです。

- ①建設系公務員求償補償サポート  
国家賠償法によって公務員個人が求償されたときの損害賠償金を、50万円を限度に補償します。
- ②弁護士・医師等電話相談サポート  
法律・税務・社会保険・医療・介護について、専門の弁護士・医師等による電話相談サポートがご利用いただけます。  
会員の「日頃の様々な悩み」から「もしも」の時までバックアップします。

特典  
6

## 全建正会員専用「建設系公務員賠償責任保険」へ ご加入いただけます (保険料別途)

公務員の職務に起因して、民事訴訟や住民訴訟などの損害賠償請求などがなされた場合、個人が負担される法律上の損害賠償金や弁護士費用などの争訟費用等について保険金をお支払いします。

詳細は本誌をご参照ください。

全建 保険



特典  
7

## 「伝承プロジェクト」(出前講座)にご参加いただけます ~地方協会間を官庁技術者の貴重な体験や取組みの出前講座で結ぶ~

「伝承プロジェクト」とは、技術の伝承を目的に、貴重な体験や取り組みをした官公庁等技術者が、他の地方協会で行われる出前講座の講師となり技術等を伝え、また地方協会間を結んでいく事業です。

講演では、発災後の初期対応やその後の復旧・復興への取り組みなど、災害対応をとおして学んだことや伝えたいこと等を中心にご講演いただいています。

出前講座の講演テーマは、下記のとおりです。

### 出前講座 講演テーマ

講演テーマ	講師派遣
東日本大震災	岩手県、宮城県、福島県、仙台市
平成28年熊本地震	熊本県
平成30年7月豪雨災害	広島県
令和元年東日本台風(令和2年10月から)	福島県

※詳細、全建HP「地方協会等事務局のページ」をご参照下さい。

特典  
8

## 無料で全建CPD制度にご登録いただけます!

全建の「CPD(継続教育)制度」は、建設関係技術者が様々な教育プログラムを通して、「公共事業の変化に対応した新しい技術・知識の習得」や「各自の保有する技術水準の維持・向上」に資することを目的としています。

利用者登録された会員は、

1. 全建本部のプログラム(講習会に参加する・月刊建設を読む)
2. 地方協会等が実施する「プログラム認定された事業」への参加  
によってCPD単位が取得できます!

★全建は、「建設系CPD協議会」に加盟しています。

→全建CPD単位が他の建設系CPD協議会加盟団体(土木学会・技士会連合会・建設コンサルタンツ協会他)の単位として認定(一部例外あり)されるため、保有資格の更新に利用できます!

★現役会員だけでなく、OB会員の資格保有者の方々にも役立ちます!

★オプションとして自身の業務経歴・管理ができる「業務経歴記録機能」があり、無料で利用できます。

## 全建へのご入会方法

入会を希望される方は、所属する機関等の事務局にお申し込みください。

全建本部会費は、1人月額320円です(地方協会会費は各事務局へお問い合わせください)。